

## 第247回4月定例教育委員会議事録

### 委員会次第

1. 開会宣言
2. 教育長あいさつ
3. 協議事項
4. 報告事項
5. その他
6. 閉会宣言

### 開会日時

令和4年4月15日（金）午後3時00分

### 会場

安来中央交流センター 青年研修室

### 出席委員の氏名

教育長	秦 誠 司
委員	小 村 修 司
委員	加 藤 隆 志
委員	寺 田 禎
委員	平 野 千 恵

### 出席者の氏名

教育部長	原 みゆき	全議題
教育総務課長	遠 藤 浩 司	全議題
学校教育課長	三 保 貴 資	全議題
学校教育課主査	糸 賀 真 也	全議題
給食教育課長	石 原 秀 樹	全議題
文化財課長	金 山 尚 志	全議題
地域振興課長	石 井 美 佐 子	全議題
文化スポーツ振興課長	加 藤 直 子	全議題
教育総務課主幹	青 戸 か お り	全議題

### 1. 開会宣言

午後3時00分 教育長が開会を宣言する。

### 2. 教育長あいさつ

（教育長）

新年度を迎えまして、先ほど事務局教育部人事異動に伴う自己紹介もありましたけれども、フレッシュにスタートしたところでございます。

各学校も4月8日に始業式、4月9日と11日に入学式が行われ、13日からは全小中学校でセンター給食が始まり、各校とも順調にスタートをいたしました。

4月1日の転入教職員辞令交付式には、加藤委員、平野委員に、お忙しい中ご臨席をいただいたところでございます。

また、伯太チューリップまつり振興会より、寺田委員を中心に、入学式のお祝いのチューリップを、1校あたり50本ずつ、全ての学校にご寄贈いただきまして、入学式に花を添えていただきました。ありがとうございます。本日の山陰中央新報の記事、またどじょっこテレビの「まるっとやすぎ」の方でも、その様子が発信されたようです。

入学式はコロナ禍でございましたので、体育館では新入生とその保護者、教職員参加ということで、在校生は教室よりリモート参加、というようなパターンも見られました。また、ここ2年ほど市の代表の参列を控えておりましたが、さすがに3年目なので、市長が赤江小学校と第一中学校、私が荒島小学校と伯太中学校の入学式にそれぞれ参列させていただき、当該校はもちろん、全ての小学校、中学校の新入生をお祝いさせていただきました。

依然として新型コロナウイルス感染は続いておまして、本日、松江保健所管内では、松江市が87名、安来市が2名、米子保健所管内で95名ということで、特に米子保健所管内では昨日から急激に感染発表数が伸びているような状況です。「オミクロンBA2」に置き換わりが進みつつあるとの報道もある中、予断を許さない状況になってきたと感じています。

学校の方も春休み中にぽつぽつと教職員の陽性者が見られたり、今週12日には小学校1校が全校休校、併せて児童クラブも閉鎖というような対応をさせていただきました。国の方針は次々変わってきておりますが、全国的にそれぞれの地域で状況が異なりますので、島根県の方針を踏まえながら、子どもの学びを止めないということを中心に置いて、対応していきたいと考えています。特に換気を徹底してほしいと知事も記者会見の場でおっしゃっているので、先日の校長連絡会でも、各学校に再確認をお願いしたところです。

年度当初、全体的には順調にスタートできたと思っています。今年度もまた、色々な面でご協力いただくことになろうかと思えます。よろしく願いいたします。

### 3. 協議事項

#### 1) 協第1号 施設整備計画の事後評価について

(教育総務課長) 資料1により説明。

令和2、3年度に実施しました学校施設環境改善交付金事業について、既に事業は完了しておりますが、国の交付金事業であり、その交付の要件に事後評

価を行い、ホームページ等での公表が義務づけられていることから、この場で確認・評価をお願いするものです。

資料中段の表にありますように、主なものは、屋内運動場の照明設備ほか改修工事で、島田小、荒島小、広瀬小、安田小、広瀬中があります。また安来二中のトイレ洋式化改修工事があります。

総合的な所見としては、計画通り実施し、目標を達成ができたとし、耐震対策では、安全確保のため、引き続き計画的に実施するとしています。また、学校のトイレの洋式化につきましても、快適な環境整備のため計画的に実施するとしております。

施行後の写真を載せておりますので、併せてご覧ください。ご了承いただければ、事後評価として安来市のホームページで公表したいと考えております。ご審議よろしくお願ひいたします。

(委員)

今回の工事の内容ではないですが、体育館の吊り天井を撤去した後に、どこかの学校からもマイクの音声が反響して聞き取りづらいとの声があったようです。その後はいかがですか？

(教育総務課長)

現在施設整備係の方へもそのようなご相談はありません。イベント等があったときに雨が降れば、やはり同様のことは起こってしまいますけれども、環境安全面を考慮して、天井の内張りが外されたということでご理解をいただいているものと思います。

(委員)

その種の問い合わせはありませんか？

(教育総務課長)

私の方には昨年1年間では来ておりません。

(教育部長)

アンプ等の音響機器を新しくして、反響が少し抑えられたという声はありました。構造上吊り天井に戻すことはできないので、機器の改善等で対応していくことになると思います。

(委員)

以前三中の式典に出席した際、天気の良い時でしたが、鳥が屋根を歩く音ですら聞こえておりました。皆、お話より屋根の音の方が気になってしまうようなあり様でしたので、その後どうなったかと、お伺いしたところでした。

(教育長)

一中においても同様に、とくに体育館の中心部にいると反響で聞き取りにくいということがありましたが、サイドに補助のスピーカーを設置したりすることで、ある程度改善を図れたという事例があります。専門の方のお話でも、構造上どうしようもないとのことでした。

(承認)

2) 協第2号 適正配置基本計画の今年度の進め方について

(教育総務課長) 資料2により説明。

こちらは、令和4年度の安来市小中学校適正配置審議会の予定表案です。令和3年度の教育政策推進会議では、フィールドワークと計6回の会議を開催し、提言をいただきました。この提言を参考に、教育委員会の皆様と一緒に、基本方針を策定したところでございます。

令和4年度は、次の段階で、基本計画の策定となります。条例に基づきます安来市小中学校適正配置審議会を設置し、5月中に20名の委員の選出を行う予定でございます。

委員の選出後、6月を第1回として審議会を進めていきたいと考えております。1年以上かけて策定する予定としておりますが、前半の期間では、初めて説明を受ける方もおられると思いますので、これまでの経緯や用語の解説をし、仕組みなどの説明を重点的にさせていただきます。後半では、適正配置に関して基本方針を踏まえた基本計画の議論を進めていくということになります。

また、第6回に大学研究とありますが、これは前回推進会議の会長をしていただき、今回も参画をいただきます島根大学の作野先生からお申し出があったものです。島根大学の研究として、安来市の小中学校のあり方と地域の関係に関する調査研究と題し、市内の小中学校、交流センター、自治会などを対象にアンケート、ヒアリング等を行い、調査をされるというものです。大学生の卒論研究として、島根大学単体としての研究もされるということですが、市と連携することで、大学は市の許可を経た研究であるということになり、安来市は、その研究分析されたデータをいただけるということで、双方にメリットがあるため、教育委員会として了承したというところでございます。

今後の進め方につきましては、教育委員の皆様へも随時報告をさせていただきます。審議会の開催、学校や地域での説明会の開催、大学との連携により、基本計画の策定を目指していきたいと考えております。これまでの基本方針において、安来市の目指すべき教育を示すことができましたので、今後は基本計画の策定となりますが、会議を進めるに当たり、具体的な地域、学校などが上がってくると予想されます。個別の話が独り歩きしないように留意しながら、市全体の計画であるということを進めさせていただきたいと考えております。

(委員)

20名の審議会委員は、前年度の推進会議から継続の方が何名で、新任の方は何名ですか。

(教育総務課長)

作野先生含め少なくとも5名程度は同じ方というふうに考えているところ

です。PTA連合会や、交流センター館長会等、団体に対して選出を依頼しますので、そういう枠から同じ方が選出される可能性があると思われます。

(委員)

新しい方が約15名ということで、学校の視察などは必要ではないですか？

(教育総務課長)

小中一貫校等へ視察に行くというような案もあります。会議の中で予定を組み立てていければと思っております。

(委員)

私たち委員も勉強させていただけたらと思います。

(教育総務課長)

可能であれば、教育委員さんも一緒に設定させていただければと思います。

(委員)

学校別、地域別の説明会は、何回かに分けて開催されるのですか？

(教育総務課長)

まずは大きな括りから説明をさせていただき、それから個別の学校に行くような方向で考えています。個別の学校についても、今の保護者さんだけでなく、これからその学校にお子さんを通わせようという未就学児のいらっしゃる層にも働きかけていきます。

他に出前講座を地域に出かけて行き行うとか、様々な形で対応していく考えです。地域により機運の高まった地域、またはそうでない地域などであろうかと思っておりますので、適宜働きかけていきたいと思っております。

(教育長)

資料によると、第2回で実施するというようにも読み取れますが、そうではなく、随時継続的に実施していくということですのでよろしいですね。

(教育総務課長)

はい。

(委員)

説明会は、ある程度地域・学校を限定して実施されますか。

(教育総務課長)

説明会等については、説明に入った地域だからここが対象ではないかとか、色々な憶測も出ると思います。まずは校区ごとの大きな括りから、と先ほど申し上げたのは、その辺りへの配慮もあります。よって、基本的には学校からの要望により出かけていくことになると思います。我々の方から特定の学校に向かうことであらぬ誤解を招くことがないよう、慎重に判断させていただきたいと思っております。

(委員)

審議会では具体的なところまでは詰めないのでしょうか。

(教育総務課長)

あくまでも基本計画ということで、安来市として、こういったエリアが考えられるのではないかと、というようなところが落としどころになるのではないかと思います。どうしても個別の、特定のエリアという議論に入りがちになると思われますが、その前段として、基本的なところをお示しした後に、個別具体の計画に入っていくといけないと思っております。

(委員)

4、5年度の審議会で大枠を皆さんに周知して、6年度以降具体化ですか。

(教育総務課長)

計画の策定が終われば、5年度の途中からでも個別の議論に入っていく可能性はあります。そういった機運の高まった地域があれば、どんどん説明させていただく形になろうかと思います。踏み込んでみないとわからないところもあります。

(委員)

慎重に、変な誤解が独り歩きしないようにしていただければと思います。

それと、資料2の第2回の2. 安来市の学校教育の現状と課題について説明とあります。地域の問題であったり、学校施設の老朽化の問題、少子化等々ありますが、新聞報道にもあったように、先生方の不足の問題も出てきているので、これを説明に入れられたら、説得力があるのではないかと思います。

(教育長)

このような枠組みで、誤解が生じないよう市民の声を聞くということを大事にしながら、しっかり進めていきます。

(承認)

#### 4. 報告事項

##### 1) 報第1号 学校施設の状況について

広瀬中学校の雨漏事案及び次年度以降の水泳授業（プール施設の取扱）について報告。

##### 2) 報第2号 学校給食の完全センター化について

令和4年度より完全移行。

##### 3) 報第3号 安来市公共施設等総合管理計画改訂に伴う文化財課所管施設の対応について

改訂に伴い、金屋子神話民俗館は閉館に向け検討する方針であることなどを報告。

#### 5. その他

##### 1) 学校訪問について

校長先生の異動があった10校を今年度順次訪問予定。

- 2) 新入学児童・生徒 寄贈品一覧/やすぎどじょっこテレビ開局10周年記念の寄贈品について
- 3) 文化財課関連企画展について
- 4) 地域振興課より  
学校と地域の密接な関係性に鑑み、安来市小中学校配置検討と並行して、次世代の安来市の地域のあり方、交流センターのあり方について考える検討会の開催を計画。
- 5) 文化スポーツ振興課より (アルテピアでの各種公演等について)

☆次回定例会：5月20日（金）

## 6. 閉会宣言

教育長が午後4時20分閉会を宣言し、4月定例委員会の日程を終了した。